事務事業評価表

1．基本事項

作成日　令和04年01月21日（金）

事務事業	水質管理事業	担当課	水道工務課	担当係	施設係	管理番号	3927
第２次総合計画		事業区分	■ 自治事務	□ 法定受託事務 →	対象拡大 有□ サービス拡充 有□		
行政計画分野別施策名 大項目	200005 快適で利便性の高いまち（都市・生活基盤）	根拠法令個別計画等	水道法 深谷市水道事業地域水道ビジョン 深谷市水質検査計画				
中項目	200001 都市整備の行き届いたまちづくり						
小項目	200002 水の安定供給と下水処理の適正化						

事業概要	市民へ安全なおいしい水を供給するため、浄水処理する前の原水や浄水の水質検査を計画的・効率的に実施し、水道法に基づく水質基準を満たすことを確認することによって水道水の安全性を確保するものである。
目的 ※何のために	供給する水道水が水道法に基づく水質基準を満たしていることを確認するため。
対象 ※誰・何を対象に	浄水処理する前の原水（地下水・河川水）と供給する浄水。
手段 ※どのように	年度当初に定める水質検査計画に基づき、毎日及び定期の水質検査を実施し原水・浄水場出口の浄水、給水栓水の水質確認を行う。
成果 ※何を求めるか	水道法に基づく水質基準を満たす安全で良質な水道水の供給を行う。
執行体制	■ 市職員　■ 一部委託　□ 全部委託　□ 指定管理　□ 市民ボランティア　□ ＮＰＯ民間団体　□ その他（　　）

事務事業を構成する予算事業

会計区分	款	項	目	細事業名	前年度決算額（円）
	00	00	00		0
	00	00	00		0
	00	00	00		0
	00	00	00		0
	00	00	00		0

本事業の主な業務

・ 水質管理業務	・
・ 水質検査発注業務	・
・	・
・	・
・	・
・	・

2．事業費（投入コスト）

単位：円

区分			平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
年度別計画				水質検査（６０４回） 水質検査箇所（５２箇所）	水質検査（６０４回） 水質検査箇所（５２箇所）	水質検査（６０４個） 水質検査箇所（５２箇所）		
事業費	予算（現額）		0	0	0	0	0	0
	決算額		0	0	0	0	0	0
	財源内訳	国支出金	0	0	0	0	0	0
		県支出金	0	0	0	0	0	0
		地方債	0	0	0	0	0	0
		他特定財源	0	0	0	0	0	0
		一般財源	0	0	0	0	0	0
人件費	従事職員数（人）		0.42	0.42	0.37	1.17	1.17	1.17
	人件費相当試算 ※１		3,267,180	3,268,440	2,908,570	9,519,120	9,519,120	9,519,120
			0	0	0	0	0	0
（総事業費試算）			3,267,180	3,268,440	2,908,570	9,519,120	9,519,120	9,519,120

※１　人件費相当額試算は、従事職員数に平均人件費を用いて試算したものです。

事務事業評価表

3．評価指標

グラフ表示	区分	指標名		単位	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標なし
■	活動指標１	水質検査実施回数	目標値	回	604.00	604.00	604.00	604.00	604.00	604.00	□
			実績値		603.00	604.00	604.00	604.00	0.00	0.00	
		年度別目標値の設定根拠		水質検査計画に基づく検査回数を目標値とする							
		当該年度実績									
□	活動指標２	水質検査実施箇所数	目標値	箇所	52.00	52.00	52.00	52.00	52.00	52.00	□
			実績値		52.00	52.00	52.00	52.00	0.00	0.00	
		年度別目標値の設定根拠		水質検査計画に基づく検査実施箇所数を目標値とする							
		当該年度実績									
■	成果指標１	検査結果が基準値内だった箇所の割合	目標値	%	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	□
			実績値		100.00	100.00	100.00	100.00	0.00	0.00	
		年度別目標値の設定根拠		異常値なしを目標値とする							
		当該年度実績									
□			目標値		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	□
			実績値		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
		年度別目標値の設定根拠									
□			目標値		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	□
			実績値		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
		年度別目標値の設定根拠									
□			目標値		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	□
			実績値		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
		年度別目標値の設定根拠									

4．観点別評価　（A：目標値どおり（以上）　B：ほぼ目標値どおり　C：目標未達成　ー：目標値の設定がないもの）

活動 （意図した活動を行っているか）	A	目標が設定できないものは、活動指標の数値の推移を説明 水質検査委託業者との調整を図り、計画に沿った検査を実施できた。
成果 （意図した成果が上がっているか）	A	目標が設定できないものは、成果指標の数値の推移を説明 すべての浄水で、水質基準値以内であることを確認できた。
効率性 （効率的に事務を行っているか）		目標が設定できないものは、効率指標の数値の推移を説明

評価者	施設係長　平野悟士

5．前年度改善改革プラン達成状況

前年度 改善・改革案	水道法の改正により、義務付けられている水質基準項目、水質管理目標設定項目の注視を行う。
達成状況 及び その効果	水道法の改正に伴い水質基準項目の見直し等、深谷市水質検査計画の改訂を行い、安全で良質な水道水の供給を行った。

事務事業評価表

6．所属長評価（今後の方向性）

事務事業	水質管理事業	担当課	水道工務課	担当係	施設係	管理番号	3927

■ ① 現状のまま継続
□ ② 見直して継続 → □ 委託化等の検討 / □ 成果向上のための改善 / □ 効率化のための改善 / □ 事業規模の縮小 / □ 他の事務事業と統合
□ ③ 拡充・重点化（コスト投入）
□ ④ 目的達成による終了
□ ⑤ 廃止を検討

評価の内容説明

深谷市水質検査計画に基づき、適時、的確な水質検査を実施し、安全で安心な水道水の安定供給ができている。

評価者	環境水道部次長　山中　勉

上記を実施するための具体的な取り組み内容は？

7．改善改革プランと今後の課題

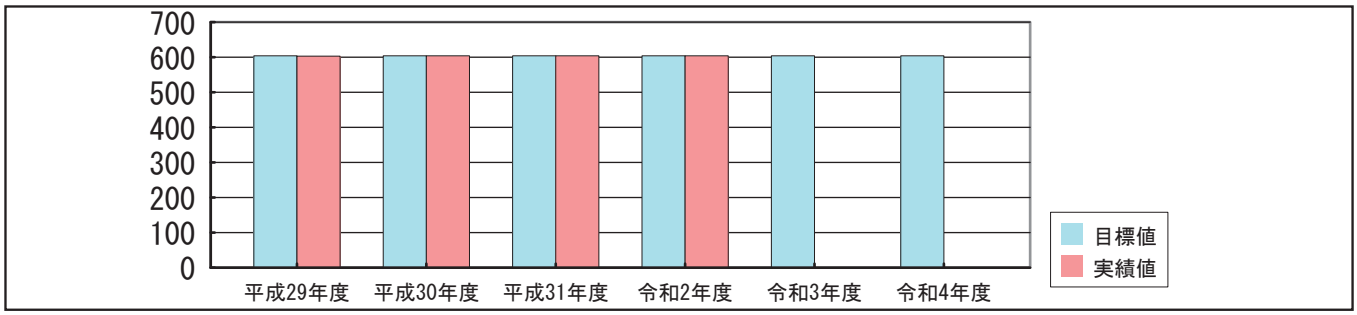
改善・改革案	水道法の改正等、義務付けられている水質基準項目や水質管理目標設定項目の改定に注視しながら、必要に応じ深谷市水質検査計画の見直しを行う。

8．今後の課題(年度別計画等により実施する取り組み等)

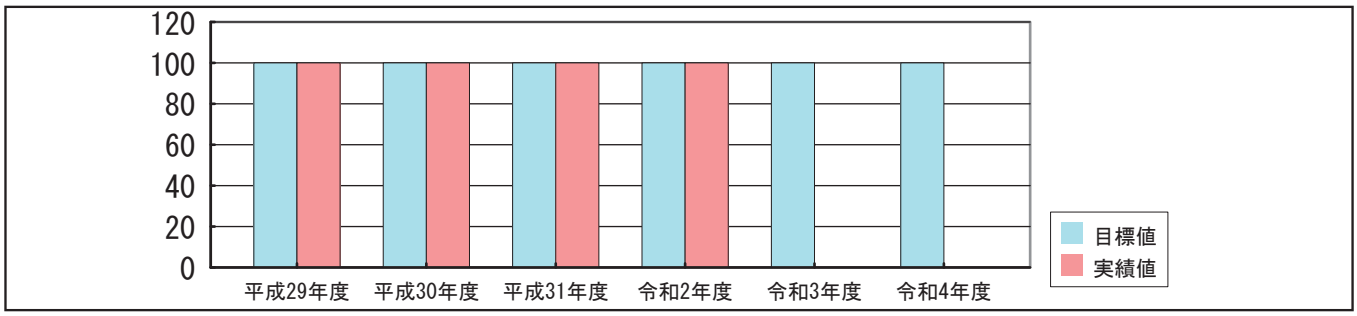
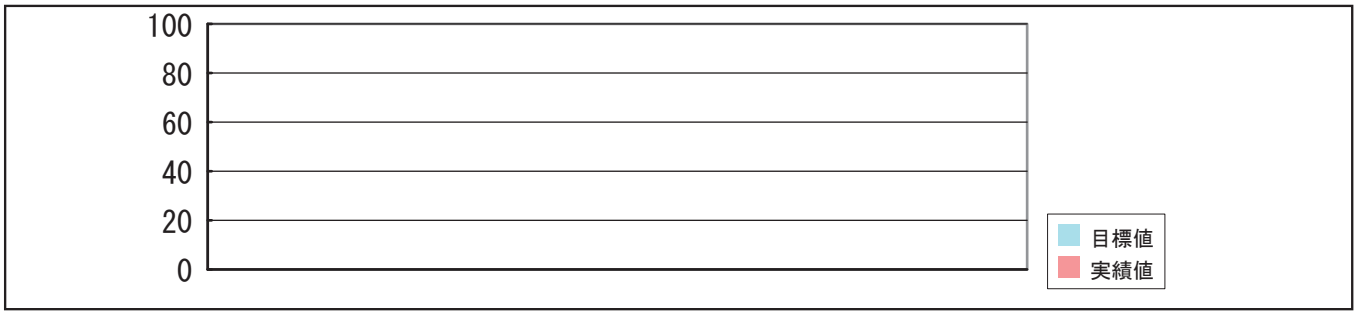
今後の課題	

9．評価指標グラフ

区分	活動指標１	指標名	水質検査実施回数



区分	成果指標１	指標名	検査結果が基準値内だった箇所の割合



区分		指標名